

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2014年3月3日号 東京発行 NO.203

発行元: 有限会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0686 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価300円(税込) 定期購読12回: 3,000円(税込) / 24回: 6,000円(税込) ©郵便振替: 00140-4-594168

続けて読むから「台湾」が解る
お得で便利!! 毎月第1日曜日にお届け!
年間定期購読
送料無料でお届け!
1年契約で600円お徳!
※12回発行で購読料3,000円(1部300円×12=3,600円)
～お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)～
お申込み窓口 (TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0686) まで
メールでも受付中! (info@taiwannews.jp)

東京・九州で開催! 故宮博物院の展覧会発表会

台北故宮博物院の収蔵品が海を渡り日本に初上陸する。東京・上野の東京国立博物館で6月24日より開かれる展覧会を皮切りに、10月7日からは九州国立博物館でも開かれる。収蔵総数60万点に及ぶ台湾の至宝の上陸は、日台親睦の証ともいえ、両国の念願でもあった。その発表会が1月29日、会場の東京国立博物館で開かれた。

これまで門外不出とされてきた「翠玉白菜」(東京のみ)や「肉形石」(九州のみ)の展示は、アジア地区の初展示にふさわしい展覧会であり、最大の目玉でもある。東京と九州の展覧会では、重複展示品を含め東京で186点、九州では110点が展示される予定。展示は序章から3章までの構成で、新石器時代から青銅器や玉器を展示する序章、北宋・元時代の書画や青磁などを展示する1章、元、明などの工芸品などを展示する2章、そして清朝、乾隆帝時代のコレクションなどが中心の3章を予定している。

発表会で東博の銭谷真美館長は「最も古い歴史を持つ東博が、これまで実現できなかったのがこの展覧会です。歴史や文化に関心を持つ多くの人々の長年の夢が、アジアで初めての故宮博物院展として実現する運びとなりました。また、今回、門外不出と言



左から銭谷真美館長、一青窈さん、三輪嘉六館長

われる収蔵品、『翠玉白菜』『肉形石』をご出品いただいたことは日台友好の証として特筆すべきこと」と話した。また、九博の三輪嘉六館長は「当館は国立博物館としてはいちばん新しい。日本文化の形成をアジアの視点で見

て行こうというのがコンセプトで、今回の展覧会はまさにこれと一致するものです。九州は台湾との交流が盛んなところ。今回の開催は、九州すべての方々から心から期待し応援しています」と話した。



翠玉白菜

このほか、台北故宮博物院の馮明珠院長もビデオでメッセージを寄せた。「故宮博物院は優秀なスタッフの努力によってその名が次第に広まり、今では世界でも重要な博物館として知られるようになりました」とし、「台湾と

TOPIC

日本語版	
●蔡明耀社長インタビュー	2面
●第14回在阪華僑春節祭	6面
中国語版	
●在阪華僑春節祭 5千人迎春	1面
●夢幻文物展実現! 故宮國寶首度在日展出	6面
●日本不動産投資快訊	8面

WEBでもニュース記事が読めます

<http://blog.taiwannews.jp>

海南鷄飯 or HAINAN CHI-FAN で検索

日本の文化交流を促進するため、当院の貴重な収蔵品がアジアで初めて展示されます。展示品は当院のワーキングチームが入念に作品を厳選したものです」と話していた。

一青窈さんが展覧会サポーターに就任



一青窈さん

今年6月から開催が予定されている「故宮博物院神品至宝展覧会」のサポート役にこのほど、歌手の一青窈さんが任命された。東京・上野にある国立博物館と同10月から九州国立博物館で開かれる展覧会のサポーターとして就任した。この大役に、台湾人の父親を持つ一青窈さんは「このお仕事をいただきとても光栄です。一生懸命サポートしま

す。年に2、3回台湾に行きたいと言う友達も連れて行きますので博物院のスタッフのようです。今回の展示品では、紫檀多宝格方匣(皇帝の玩具箱)などが好きです。なかなか見られないものですし、日本語による解説は見やすいと思います。是非足を運んでみてください」と、すでに会場に広報を呼びかけていた。

沈斯淳代表が「世界らん展日本大賞2014」の台湾出展ブースを激励



記念撮影

世界を代表する蘭の祭典第24回「世界らん展日本大賞2014」が2月15日～23日まで東京ドームで開催された。参加国は20カ国の地域で、出展総数は約3000種・約10万株、約250万輪で観客数は会期中約20万人に達していた。今回のテーマは昨年同様「都会の真中の楽園」だった。

出展総数は昨年並みの1289作品と世界最大級。作品は6部門(個別審査部門・フレグランス審査部門・ディスプレイ審査部門・フラワーデザイン審査部門・アート審査部門・ミニチュアディスプレイ審査



台湾出展作品(受賞作品)

部門)で審査され、個別審査部門から日本大賞、部門賞、トロフィー賞、ブルーリボン賞、レッドリボン賞、ホワイトリボン賞が選ばれた。台湾はオープンクラス・トロフィー賞・海外奨励賞などを受賞。ディスプレイ審査部門の展示エリアで台湾作品が数多く展示され、蘭の本場の「面目躍如」を確保した。このほか、海外からは台湾をはじめアメリカ、エクアドル、オーストラリア、ザンビア、スリランカ、タイ、韓国、ドイツ、フィリピン、パレスチナ、東チモール、ブラジル、ベトナム、ペルー、マレーシアなどだった。

激励に駆け付けた沈斯淳代表ご夫妻は、台湾出展者の責任者台湾蘭花産銷發展協会の高紀清理事長の案内で、販売エリアの台湾ブースを1軒1軒見て回り、店長や販売員と気軽に会話を交わし、記念撮影に応じた。その台湾ブースは億晟蘭園、吳神雄蘭園、佳琦蘭園、佳和蘭園、ココアオーキッドファーム、オーチス農業開発、上品蘭園、清華蘭園、台大蘭園などで、いずれも蘭を買い求める多くの客で賑わっていた。



店長や販売員と気軽に会話を交わす沈斯淳代表ご夫妻

宅配利用で遠くからでも利用OK

パソコン処分したいんだけど...
無料 どうすればいいの?

【依頼者にお得情報】
デスクトップSET
ノートPC (液晶割れ不可)
液晶モニター (液晶割れ不可)

QUOor 図書カード
どちらかプレゼント
(事前のご連絡をお願いします)

データの破壊サービス付
当社に依頼されたパソコンは全てHDD破壊付です。
ご希望の方は、その場で破壊致します。

壊れ・古い お引受け致します
解体→分別→再資源なので、ゴミではありません。
家電リサイクル品目 (テレビ・冷蔵庫・洗濯機・ITP)は別途ご相談下さい。

【その他高価買取します】
非鉄・スクラップ・廃プラ
エア・コン・銅線・給湯器、他

なんでもご相談下さい

http://www.shinrikogyo.co.jp 信利工業(株)
(大阪台湾同郷会 会長: 池平美香) 〒593-8312 大阪府堺市西区草部2009番地
tel 072-260-3688 fax 072-260-3677

世界の見え方は、あなた自身の視点で変わる

I SEE YOU

エアー航空は、スターアライアンスに加盟。皆様と一緒に多くの感動を。

EVA AIR
A STAR ALLIANCE MEMBER

WEB限定運賃 45日前、21日前までの購入がおトクです!台北行16,000円～

亜東親善協会が平成26年新春互礼会を開催



大江康弘会長

社団法人亜東親善協会は2月12日、都内で「平成26年新春互礼会」を開催した。理事の赤松則宏氏による司会で、冒頭、玉澤徳一郎名誉会長(元衆議院議員)より、「昨年1月に旭日大綬章を受章した」と報告があった。それに呼応して山本順三副会長(参議院議員)は、「玉澤議員は大学のゼミの先輩でもあり、部下として活動してきた」と経緯を紹介。「安倍政権の行く末に若干の不安感を感じている人がいるとすれば、政権が間違った方向に行きかけた時、それを違うと言える

仲間が存在が大事。その点、玉澤先生は正しいことは正しい、間違っていることは違うと明快に語れる政治家のひとり。そして語った論拠が必ずある大先生です。ぜひ今後も安倍政権を支えていっていただきたい」と述べた。

この後、大江会長夫妻より玉澤名誉会長に記念品と花束が贈られた。これを受けて玉澤名誉会長は、「1960年の安保、70年安保、あの時に闘ってきた精神、共産主義との闘い、右翼の独裁とも戦う、自由民主主義を中心として常にやってきました。これを評価していただいたものと考えています」と力強く挨拶した。

新春互礼会の主催者として挨拶した大江会長は、「今日あるのは玉澤名誉会長のお引き回しのお陰、会長時代にご指導を仰ぎ、たまたま台湾に行く回数が一番多かった私に、お前やれ、と言っていたから。他方、議員失職した現在、理事や会員の皆様し心配をおかけしたが、この歴史と伝統ある、民間の

中でもっとも大きな日台の交流会である亜東親善協会の存在は、私自身よりふさわしい方がおられたら、という思いです。いつまでも会長職に恋々とするものではない、という考えです」と話した。

また、「昨年、日本のインバウンド旅行者が悲願の1000万人を達成できたのも台湾から200万人を超える皆さんが日本に駆け付けてくれたお陰です」と、台湾関係者にエールを送ることも忘れなかった。

続いて、台北駐日経済文化代表処の余吉副代表が昨年11月に電子商取引など6つの取引が調印されたことを報告した。さらに、交流協会の小松道彦事務部長から富士山と玉山の友好山提携など最近の主な3つの出来事の報告があった。



乾杯の首頭は北海道選出の衆議院議員の伊藤良孝議員

人物 インタビュー

台北駐大阪経済文化弁事処 蔡明耀処長インタビュー



台北駐大阪経済文化弁事処 蔡明耀処長

外交部入省以来、日本畑を着実に歩み、2013年9月、台北駐大阪経済文化弁事処長に就任した蔡明耀さんにこれまでの軌跡を聞いた。

Q幼少時代は。
A生まれは新竹の香山というところで、父は公務員、4人兄弟です。子どもの頃は貧しい時代でした。電気がついたのは確か小学校4年の頃かと思えます。どこの家の子もたまたま学校から帰ると皆、農作業を手伝っていました。中学は地元の香山中学には入らず、新竹市内の第二中学校に行きました。汽車通学で朝が早いのですが、母が毎日朝4時に起きてお弁当を作ってくれました。当時、祖父が遺した丘陵地で父が果樹園を始め、妹と水汲みなどを手伝ったことが印象深いです。しかし、これは事業としては販売対策ができておらず、大失敗でした(笑)。

Q淡江大学で日本語を学んだが、

Aスペイン語、フランス語は除外し、英語も難しかなと考えました。日本語は漢字がありますし、父母も日本語の教育を受けていましたから親近感がありました。ただ、国立大学に日本語学科はなかったですね。私は理科系でも法学系でもないですし、まじりもない文科系ですから、そうなることと日本語学科を選ぶことになりました。大学では日本語のほかに歴史や文学や地理も学びました。淡江大学には1971年に入学しましたが、この年に台湾が国連を脱退、翌年、日本とは国交断絶です。クラスメイトの半分はなくなりました。

Q外交部入省までのいきさつは。
A大学卒業後、叔父の紹介で紡績会社に3カ月、その後、電機メーカーで日本の技術者と台湾の従業員との間の通訳をしていました。ここも3カ月で辞めたのは78年1月は台湾の国家文官試験に合格したからです。1977年に2種、78年に1種に合格し、行政院僑務委員会に入省しました。2年間勤務した後、79年に外交官試験に合格したため辞めました。公務員の義父の勧めも外外交官になりたいと考えようになったんです。

Q日本勤務について。
A最初の日本勤務は93年の横浜弁事処です。赴任した日、横浜は25年ぶりの大雪でした。実はこの時、横浜国立大学の大学院の国際協力コースを受験して合格しました。外交部の仕事をしながらか勉強をと思ったので

すが、最終的に断念しました。その後、97年から99年まで中流文経協会駐沖繩代表に就任しました。99年は台湾で921大地震があり、沖繩から多額の街頭募金(義援金1億円以上)が台湾に贈られるなど、以後も両国の緊密な関係は続いています。2000年から07年までは台北駐日経済文化代表処の僑務部長・業務部長に就任しました。台湾で政権交代があったり、ノービザ(台湾人の日本訪問)など様々な日台関係の進展がありました。

Q昨年、台北駐大阪経済文化弁事処の処長に就任したが、
A外交部から打診があったのは昨年の2月末です。すぐに駐大阪経済文化弁事処長の人事をお受けしました。大阪に長期滞在したことはありませんし、2府18県が管轄ということで広く大変なのですが、関西地域は台湾ととても親しく、密接な関係にあります。この関係をさらに強化できたらと思いました。

●プロフィール

1953年、台湾・新竹生まれ。淡江大学東方語文学科卒。1978年行政院僑務委員会入省。80年外交部入省。以降、アフリカやフィリピン勤務を交えながら、93年亜東親善協会横浜弁事処部長、97年中流文経協会駐沖繩代表、2000年台北駐日経済文化代表処僑務部長及び業務部長、07年亜東親善協会副秘書長及び秘書長に就任するなど一貫して日本畑を歩んできた。09年からスワジランド王国特命全權大使、13年台北駐大阪経済文化弁事処長に就任。

第77回東京 インターナショナル・ギフトショー春2014が開催



台湾パビリオン

ビジネスガイド社主催の「第77回東京インターナショナル・ギフトショー春2014」及び「第15回グルメ&ダイニングスタイルショー春2014」が2月5日から3日間、東京ビッグサイトの全館で開催された。双方のイベント出展社数は合わせて2530社に達し、海外から20の国と地域202社が参加するなど大規模なイベントとなった。なかでも海外出展ブースは東3ホールと東6ホールを使用して「インポートギフトフェア」として展開され、台湾パビリオンは東3ホールに25社が集結。イタリア、イラン、インド、英国、オーストラリア、オランダ、韓国、カンボジア、スイス、タイ、台湾、中国、ドイツ、アメリカ、ベトナム、香港、マレーシア、モナコ、モロッコ、リトアニアなどが出展していた。

りをメインにネックレスなどの雑貨商。商品の95%は日本向け、残り5%は韓国向けという輸出専門のメーカー。本社は台湾で生産拠点は中国。エグゼクティブディレクター黄美華さんは、「今は日本では作られていない材質のヘアクリップが人気です。独特のノウハウがあります。当社の強みは記事とデザインです。いま、展示しているものは日本向け企画の商品です。ギフトショーには7回目の参加

で、毎回、メーカーや問屋など1、2社と商談が成立します。これからはアクリル製のネックレスなどにも力を入れていきたいです」と語っていた。

また、NEW SEA MAN ENTERPRISES CO.,LTD はステンレス製の鍛造鍋を展示した。台南に本社・工場を持ち、従業員は20人ほど。社歴は40年と古い。これまで台湾国内で販売してきたが、昨年からギフトショーに出展を始めた。「私たちの自信の商品をぜひ日本でも売りたいと思い、昨年、初参加しました。弊社の鍋は底が8ミリの厚さがあり、保温性に優れ、省エネです。去年は30人ほど名刺交換をし、韓国企業1社と取引が実現しました。海外バイヤーがたくさんやってきますね。今年は日本の会社2・3社と契約が成立して欲しいです(王煌淵さんと)、多種に渡る商品を展示していました。

オープニングイベントはエントランスホールで開かれ、冒頭、経済産業省商情情報政策局生活文化創造産業課統括補佐諸永裕一氏が挨拶した。続いて出展社を代表して生活の木重永忠社長、そして主催者のビジネスガイド社の芳賀信享社長が開会宣言を行った。芳賀社長は、「ギフトショーは、出展社数、出品アイテムの幅広さは日本一。今まで見たことがない画期的な宝物が勢ぞろいします。日本全国のみならず、世界各国から『明日の売れる商品』『最新のデザイントレンド』など、あなたの思いをかえてくれる、新しいギフトが見つかります」と会場に呼びかけた。

台湾からの出展企業Alexter INTERNATIONAL CO.,LTDは、ヘアアクセサ



エグゼクティブディレクター黄美華さん



王煌淵さん

ITIビジネス研修生が福岡県庁など表敬訪問

日本語や貿易実務を学んだ台湾研修生がこのほど来福し、福岡県庁を表敬訪問した。台湾貿易センター・国際企業人材育成センターの国際企業経営コース日本語クラスの2年生(計23名)で理論・実務の両面から国際貿易、マーケティング、語学等に関する集中講義を受けていた生徒。

県商工部の今村修二部長は「台湾は県にとって重要なパートナーだ。県と台湾の架け橋になる人材育成を私どもは重視している。この研修事業の先輩方は各企業から高い評価を得た。皆さんも多くのことを学んでいただきたい」と述べた。

台湾貿易センター福岡事務所の林淑恵所長は「福岡県と台湾の交流は密接になってきている。今年九州国立博物館で台湾故宮展が開催される。福岡が選ばれたことは台湾との深い関係を象徴する出来事だ。研修生にはこれからの出会いを帰国後も大切に、今後の福岡と台湾の関係に貢献してもらいたい」と言葉を贈った。

研修生代表の蔡馨慧さんが「研修で良い文化を学びたい。台湾で学んだ知識を活かして、取り組んでいきたい」と力強く語った。

福岡県とITIが共同で主催、2003年に始まった「受け入れプログラム」。福岡県は、今年も台湾貿易センター・国際企業人材育成センター(ITI)が実施するプログラムでの研修生受け入れを行った。これまで約230人を受け入れ、卒業生の多くが台湾の大企業に就職。ITIは、台湾・経済部の委託を受けた台湾貿易センターが開設した教育機関。仕事をしながら語学や貿易実務を学べるコースなど、「実践的なビジネス感覚を形成できる教育機関」として知られ、台湾企業からは「大学院マスター卒業程度」の待遇で採用。高い関門をくぐり抜けた台湾のエリート候補生達が、福岡で研修を行っている。県内の食品、広告、マスコミ、小売等の企業に配属され、約3週間研修を行う。研修生達は、台北駐福岡経済文化弁事処にも表敬を行った。



撮影

台湾貿易センター福岡事務所の林淑恵所長



代表の蔡馨慧さん

台湾桃園航空城産業誘致セミナーが東京で開催



左:呉志揚・桃園県長(知事) 中央:沈斯淳・台北駐日経済文化代表処代表



会場の様子

台湾・桃園県は1月21日、「台湾桃園航空城産業誘致セミナー」を経団連会館(大手町)開催した。「桃園航空城(桃園アエトロポリス)への日本企業の誘致を目的に開いたもので、桃園県の呉志揚知事、李維峰・桃園県顧問桃園航空城推進委員会執行秘書、台北駐日経済文化代表処沈斯淳代表などが出席した。

セミナーの冒頭、呉知事は、「桃園航空城は桃園国際空港を中心とした過去に例がない都市計画であり、日本企業にとっても大きなビジネスチャンスです」と、投資を呼びかけた。また、沈斯淳駐日代表は、「台日間は毎週400便近い定期便で昨年は台湾から日本への旅行者数が約220万人に達し、逆に日本から台湾への旅行者数も約140万人でした」と、緊密な台日関係を強調していた。また、2011年の「台日投資協議」締結以降、台日間の投資が増え、中国や東南アジア市場の開拓も進展しているとし、「桃園航空城」への日本企業の参加に期待を示した。

続いて桃園航空城推進委員会の李維峰・執行秘書は「桃園航空城」計画の概

要などを紹介した。桃園県には、すでに37社の日本企業が進出しており、今回誘致するのは「工業」ではなく、あくまでも「産業」であると強調した。

このほか呉県長は、「アウトレットモールなどの商業施設」、「文化クリエイティブ産業」、「先端産業の研究開発センター」、「国際物流センター」、「国際医療センター」、「国際会議・展示場」などの施設を具体例に挙げ、日本企業の活躍を確信していた。



撮影

人物インタビュー

日台商工交流会 廣川啓智会長インタビュー



日台商工交流会廣川啓智会長

台湾の貧困層に向けて毛布や紙オムツなどの支援を続ける日台商工交流会廣川啓智会長にこれまでの軌跡を聞いた。

Qデザインで成功したか?
A私は台湾芸術大学を卒業後、昭和48年、日本の大阪芸術大学に留学し、学生時代はグラフィックデザインやパッケージデザインを勉強しました。卒業後、起業し、最初はロゴやCI、包装紙、袋などのデザインを手がけました

が、仕事に限られていた中でインテリア関係に手を伸ばして勉強しました。飛躍のきっかけは、石油ショックの後、三越が香港に進出した際、現地の壁紙サイズが日本のサイズと異なることが分かったものの、日本と中国のデザイナー同士の言葉の壁からコミュニケーションが取りずらく、タイル、壁紙、カーペットなどの資材の調達を二か国語を話せた私に一任されたことです。これがヒントになりデザイン会社としての事業が展望できるようになりました。

Q主なビジネスの内容は。
A例えば、台北に事務所(ユニオンアートジャパン)を構えて、総合パートの仕事を受注したり、北京の大手デパートの内装を一括受注し、JCD(社団法人日本商環境設計家協会)のデザイナー50人のチームで対応したり、現在は、厦門と上海に会社(工場)を作っているからハイ 퀄리티のセラミックタイルを毎日コンテナ1本ペースで輸入しています。積水化

学が窓口(総販売代理店)となって日本の積水ハウス、住友林業、旭化成等の大手ハウスメーカーに卸販売しています。

Q華僑団体との関わりは。
A15年前、日本関西台商協会を設立し副会長を引き受け、2年後、会長に就任し、東大阪、尼崎、八尾、堺市に出かけて台湾企業に交流を働きかけました。印象深いのは1999年の921地震です。会長の時テレビで被害の様子を見て涙が止まらず、何とかしないと、阪神淡路大震災時の時に作ったプレハブ住宅の残りをJCDの協力を得て台湾に贈りました。また、取引がある毛布の産地、泉大津市の日本人の業者の皆さんの協力で日本製毛布を贈りました。工場での袋詰め作業を見て、本当に助け合えるのは素晴らしいと思いました。

Q台湾の交通遺児や貧困家庭に援助をしているか?
A阪神淡路大震災時に知り合った台湾・立法委員に頼まれて、2007年、世界台商会聯合總會会長だった時に、ベトナムや南アフリカ

からの要望に応じて個人として日本製毛布を台湾の警察関連協会を通じて、判明した交通遺児や貧困家庭に対して寄付を始めました。ただ、私が役を降りて以降、中止となってしまったので困ったなど。それでここ数年、日台商工交流会を立ち上げて、台湾の頼士傑立法委員の紹介による財団法人草根影響力文教基金会からの寄付の要望に応える形で日本製毛布を寄贈しています。このことは台湾政府からも認められています。売名行為と見られるのは嫌ですが、今回、台湾新聞で紹介されることで日本の華僑団体の方々の協力をいただけたらと思っています。

Q課題は。
A日本に来て40年、台湾と日本の架け橋として何をしていくか。やはり、日本でデザイン関係の業種で成功している人は少ないですから、今までの経験を若い人に伝えたいと思います。これは僕しかできないことです。また、関西のデザイナーを集約することで情報発信源になり、台湾、中国、東南アジアへの輸出に際してはお手伝いをさせていただければ嬉しい

です。最後に、昨年、新たに自社ビルを買いまして、2014年5月に大阪市中央区の谷町4丁目に新しくデザインセンターを設立します。この一角を提供したいと思います。会議などで華僑団体の方々に使ってもらえれば、もちろん、無償です。

●廣川(黄)啓智プロフィール

台北市生まれ。40年前大阪芸術大学に留学。卒業後、日本で起業。その後、事業に成功し、現在、日台商工交流会会長、日本聯合設計株式会社社長、僑務委員会僑務顧問などを歴任。1999年の台湾中部大地震では、日本関西台商協会会長として毛布や援助物資、募金を呼び掛け、また、阪神淡路大震災(1995年)で余った仮設住宅を台湾に寄贈した。2007年の世界台商会会長時にはベトナムと南アフリカからの要望に応じて個人として日本製毛布を寄贈。その後、台湾の交通遺児や貧困家庭に対しても日本製毛布を寄贈している。

水精霊児童舞団が台湾伝統舞踊を披露



沈斯淳代表夫妻と水精霊児童舞団

水精霊児童舞団は2月15日、「世界らん展日本大賞2014」のメインステージで台湾伝統舞踊を披露した。よみうりカルチャー・台湾文化局が特別にステージを提供したもので、11歳から14歳の少女が色鮮やかな衣装を身にまとい、柔軟な体躯による台湾伝統舞踊を披露した。また、台湾応援

の。一方、イベントのテーマソングの作曲はエバラ健太さん。5-6年前の台湾訪問時に「歴史的な現地や伝統的な料理を食べることで台湾にふれ、また周囲の台湾に詳しい仲間からの取材で曲を作りました。台湾を応援する会からお話をいただいたのは去年の秋



水精霊児童舞団

ぐらいです」と、「見たい、食べたい、行きたい、タイタイタイ タイワンダー☆」の歌詞はアップテンポで明るいノリの曲で観客の心をつかんでいた。

また、応援には沈斯淳代表夫妻も駆けつけ、公演終了後に記念撮影も行われた。

水精霊児童舞団は2001年に台湾で著名な舞踊監督タンフィーチェン氏とリーチョリン氏により創設された団体。海外からの招待公演も多く、2013年にはハンガリーの国際民族芸術祭に参加している。

更なる日台鉄道業界の交流
台湾高鉄の乗務員JR九州で研修



修了式記念写真

JR九州に接客研修のため来福していた台湾高鉄の乗務員がこのほど、研修を終了。福岡市内で修了式が行われた。修了式では、九州旅客鉄道の青柳俊彦鉄道本部長が「今回の研修で学んだことを台湾に戻った後の業務でも活かして欲しい」と言葉を贈り、台湾側の乗務員に修了証を手渡した。

研修は、JR九州と台湾高速鉄道が、客室乗務員の技術向上と鉄道会社の知名度アップを図る目的でスタート。昨年、JR九州の乗務員5人が台湾に赴き、台湾高鉄内で接客や中国語会話での挨拶など2週間にわたって行い、今回は、JR九州側

が台湾乗務員を研修生として受け入れた。

座学研修(会社概要、乗務員業務説明、車内設備説明、ワゴンサービスの実演)の後、「九州新幹線」や「ゆふいんの森」号に乗り、「車内サービス全般」について学んだ。台湾人乗務員が九州新幹線「さくら」の新幹線で、九州の乗務員とペアになり、乗車。ワゴンを押して、日本語を使つての接客を行った。博多から九州内の各地に向かう新幹線や特急列車での本格的な実地研修は約1週間近く行われた。

式の最後には、JR九州側、台湾高鉄側5人ずつが整列し、記念撮影を行った。台湾高鉄の乗務員の一人は「充実した時間を過ごせた。福岡を離れることは寂しいが、研修で学んだ多くのことを台湾で活かしたい」と話した。

来福していた台湾高速鉄道・鉄路營運處の陳強統括協理は「有意義な研修だった。JR九州とは今後も様々な形で協力していきたい」と、研修の手応えについて語った。

西日本台湾学友会「尾牙」福岡市で開催



処長の話に聞き入る

日本に留学する台湾人学生の支援や、交流促進などを展開する西日本台湾学友会はこのほど、福岡市内のホテルで旧正月の忘年会にあたる「尾牙」を開催した。参加者は学生を含む九州一円在住の華僑や日本人関係者ら40人。高速船を使って対馬から訪れ

に対して敬意を抱いているし、台湾は親日の国家である」と日本と台湾の交流の深さについて述べた。

西日本台湾学友会の海めぐみ会長は「私は日本に来て37年になる。来日している台湾人から『仕事やスケジュールの関係で台湾で年を越すこ

とができない』という声を聞いてきた。その思いに答えることはできないかと、旧正月の前に合わせて『尾牙』を開催するに至った。今日は十分に楽しんで、良い新年を迎えて欲しい」と挨拶した。また会では、海会長の任期更新(2年)も決定した。

また抽選会も開催され、福岡台北往復航空券や葡萄酒など豪華な景品も出展。ホークスの李選手からもサインが送られるなど、参加者達は時を忘れて『福岡での旧正月忘年会』を満喫した。



学友会、真剣な表情

求人情報

【職 種】事務
【仕事内容】事務全般(国際貿易知識必要、通関業務経験者、中国語のできる方優先)
【雇用形態】アルバイト(アルバイトから正社員への転換可)
【時 間】10:00~18:00
【休 み】土日、祝日
【給 料】時給 @1000円(試用期間3ヶ月)
【勤務先】〒107-0062 東京都港区南青山3丁目1番7号 青山コンパルビル3F
【選考方法】書類審査、個別面接
履歴書、職歴書を弊社の総務部人事担当 渡辺宛に郵送

モニュエルジャパン WEB: <http://www.smile-mon.jp>
〒107-0062 東京都港区南青山3丁目1番7号 青山コンパルビル3F
電話:03-6804-2430 担当:渡辺 和歌子

求人情報

【職 種】業務(営業事務)
【仕事内容】書類作成、伝票の発行業務、受注・発注業務、電話・来客応対
【時 間】9:00~18:00
【休 み】日、祝日、当社カレンダーによる
【給 料】1:アルバイト/時給 1,000円より(試用期間有)
2:正社員/20万円から(試用期間有)
【勤務先】東京都墨田区千歳1丁目1番1号
【選考方法】書類審査、個別面接、北京語のできる方(ビジネス)
希望者は履歴書(写貼)、職務経歴書を郵送もしくはメールしてください。

株式会社エス・ワイ・エム
〒130-0025 東京都墨田区千歳1丁目1番1号 三京ビル8F
TEL 03-6424-5871 FAX 03-6424-5883 担当:松井

簡単に効率のよい経理を支援します



大塚会計事務所

起業された方や、J-SaaS(サーズ)やパソコンで会計を始めるといふ方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-12-1 佐伯池袋ビル306
TEL: 03-3985-5730
FAX: 03-3985-5731

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切
※銀行匯款口座 三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(普)3678888(名義)嘉南觀光(株)
營業時間: 週一~五 9:30~18:30 週六 9:30~13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

人物インタビュー 大阪中華学校羅辰雄理事長インタビュー



大阪中華学校羅辰雄理事長

戦後立ち上げた会社、豚まん“蓬菜”の二代目社長にして、昨年、大阪中華学校理事長に就任し、飛躍に向けて尽力する羅辰雄理事長に現在の思いを聞いた。

Q台湾との関わりは、
A父が台湾の嘉義の出身です。9人兄弟の8番目で、日本で商売をしたいと昭和16年に

船で岡山港に上陸しました。初めて食べたのが桃で、それがわすられない味となり、以来、台湾土産は岡山の桃でした(笑)。父は神戸の華僑居住地から工場に勤めに出ていましたが、終戦と同時に大阪に居を移し、仲間と組んで、あらかじめ考えていた“蓬菜”という名の飲食店を始めました。当時は食べ物がなく、食材が入れば何でもよく売れたと聞きます。

昭和21年に知り合いの提案もあり始めたのが豚まんです。これが大阪のお客さんにすぐく受けました。私が生れたのは翌昭和22年です。

Q蓬菜の社長になったが、
A蓬菜は、当初、料理担当、財務担当、マネジメント担当(羅家)と3人の共同経営という形

で始まりました。昭和37年の暮れに店が火事になったのを機に、会社は3つに分かれました。うちが株式会社蓬菜(現在551蓬菜)、他は蓬菜本館、蓬菜別館(現在ビル事業に転換)です。今でも後継者同士情報交換を行っています。東京の大学に進学することについて父は反対でしたが、春、夏、冬休みに会社の様々なセクションでアルバイトしながら勉強することを条件に許してもらいました。卒業後、すぐに副社長として会社に入りました。父とは衝突ばかりしていましたが、名前だけ社員が私を見ていません。皆、父のほうに行く(笑)。辛かったのは社員の信頼をもらえなかったことです。

Q世代交代については、
A私に限らず二代目社長は皆同じでしょう。時代背景が違うから親を追い越そうとすると大変ですし、できません。それである時、父を越さないといかんという発想はしんどいだけ、父が敷いたレールを間違いなしに走るのが一番思い至りました。現在、67歳。息子は

今35歳で副社長として頑張ってくれています。老害にならないようにサポートする形は何か、いつ、どういうタイミングでバトンを渡すのがあるか、考えています。

Q大阪中華学校の理事長に就任したが、
A私は父の方針で中華学校に行きませんでしたから、最初、大阪中華総会の洪勝信会長から理事長就任を進められても断っていました。ですが、「大阪中華学校は、自分たちの次の世代が日本と友好的な関係を作っていくための大事な教育機関でもあるし、自分は卒業生じゃあないかという発想をしないで考えなおして欲しい」と説得されて、自分なりに父の残した資料を読んだりして勉強していくうちに、大阪中華学校がここまでこれたのも大勢の台湾人の応援の賜物であることが分かってきました。それで校長先生や先生方のお話も聞いて「学校のことはよく分かりませんが、一緒に頑張っていきたい」と昨年春に理事長をお受けした次第です。

Q課題はあるか。
A幼稚園から中学校3年生まで280人を超

える生徒さんがいます。うち、2割は純粋な日本人です。9年間に中国語、英語が勉強できることが魅力のようです。ですから大阪中華学校は、台湾人のためといった意味合いだけではなく、優秀な生徒が小学6年で中高一貫校行ってしまう現実もあります。進学率を上げることも必要でしょう。また、土曜日にも補講をやっていたら先生たちのこともちゃんと考えていかないといいけません。今は時間があれば週に1回は学校に顔を出しています。ちょっと気になっているのが校庭が狭いことでしょうか。休み時間に思い切って体を動かせるようにしてあげたいですね。

●プロフィール
羅辰雄(らつお) 昭和22年大阪生まれ。昭和46年、大学卒業と同時に父親が経営する株式会社蓬菜に副社長として入る。昭和61年、39歳の時に社長に就任。平成25年大阪中華学校理事長就任。

台北と新竹で福岡県産品をPR



台湾でも人気が高い「あまおう」

JA全農ふくれん(全国農業協同組合連合会福岡県本部)は2月8日、9日、台湾で「農産物の輸出拡大」に向けたPRイベントを開催した。台湾マーケットの開拓を本格化させ

るのが狙い。イベントには福岡を拠点に活動するアイドルグループ「リンク」も登場し、トークライブ等で県産品の魅力を伝えた。昨年も福岡県は、台湾大手百貨店で「福岡県フェア」を開催し台湾顧客獲得に手応えを掴んでいた。最近では、熊本県が海外でのイベントにPRキャラクター「くまもん」を派遣するなどして売り込んでおり、福岡県も「九州内のライブ」に負けじと、市場開拓にさらに拍車をかけたいところだ。

イベント会場は大手百貨店「太平洋そごう」。8日に台北市、9日には新竹市の店舗で開催された。台湾でも人気の高いブランドイチゴ「あまおう」のほか、柿やミカンも販売する。関連リンク/太平洋そごうhttp://www.sogo.com.tw/

日本人が気をつけたい台湾観光でのマナー～台湾の地下鉄は飲食禁止



地下鉄は飲食禁止

日本人が台湾を訪れる際、「気をつけておきたい」決まりがある。それが「地下鉄内の規則」である。違反すると罰金も科せら

れるので注意しておきたい。

台湾の地下鉄内で制限されるのは「飲食」。台湾の地下鉄では、ホームや車内で飲食すると「1500元以上7500元以下」の罰金が科せられる。日本の地下鉄で飲食する人はほとんどいないが制限されてもいない。日本人にとっては意外な感じがするが、たとえ「ガム」であっても地下鉄車内で噛みかかると罰金。ただし、台湾鉄道や、台湾高鉄は「飲食禁止」の規則はない。駅弁を車内で食べる文化もあるし、高鉄内では、乗務員による弁当の買戻も行われている。こちらは、むしろ「買って食べる」ことで、台湾独特の風情を感じることもできる。

台湾では、以前、特に南部で「檳榔(ピンノウ)」という興奮剤にも近い植物を噛み、残った赤い繊維質を吐き出す習慣があった。最近では減っているものの、道端は場所によって赤く染まっているため、初めて訪れる日本人観光客は「流血事故でもあったのか?」と驚く人もいる。日本では、公共の場で「物を吐く」習慣が少ないため、特に規則もないが、台湾地下鉄は規則で利用者に自衛を促している。シュガーレスが普及し、口臭予防等で日常的にガムを噛む人も多くなった日本。しかし、規則を知らずに旅行での台湾地下鉄でそのままガムを噛んでいると、罰金を課せられることがあるので注意が必要だ。

台湾の「美味しい」弁当文化!～「鉄路便當」も台湾の定番

日本と台湾で現在でも酷似している文化として、列車内や駅のベンチで弁当を食べる「駅弁」があるが、台湾では「鉄路便當」と呼ばれる。台湾では紙の容器や、こだわりの店ではアルミ容器を使用したものもある。街を歩けば「便當」の文字を見ることがある。「ビエンタン」と発音。「弁当」の意味である。台湾では弁当のことを「飯包」と呼ぶのだが、日本の植民地時代の影響から「弁当」と呼ぶようになった。漢字も「弁当」か嘸じて「便當」と言う。

台湾の弁当を食べ「台湾のお米は美味しい」という感想を持つ日本人観光客も少なくない。最近では、一流レストランの有名シェフが創作した弁当が「駅弁」として発売されるなど、弁当マーケットも活性化している。



台北駅で販売される鉄路便當

台湾鉄道「台北駅」は駅弁の種類が豊富だ。大きな鶏の腿肉をハーブやニンニクなどで香りつけて焼いた「鶏腿便當」が人気メニュー。台湾には日本統治時代から残る建造物や駅舎があるが、一方で「弁当」などの食文化も受け継がれている。日本の弁当はおかず数品とご飯がしきりで分かれているが、台湾のものは肉の炒め物や鶏肉フライ、豚のスペアリブ、ソーセージ、魚フライ等のメインに、高菜、豆干などの副菜がご飯にかかり、蓋がなされている。味は全体的に「醤油」風味のものが多く、塩気は日本ほどは少ないものの、油っこさはある。

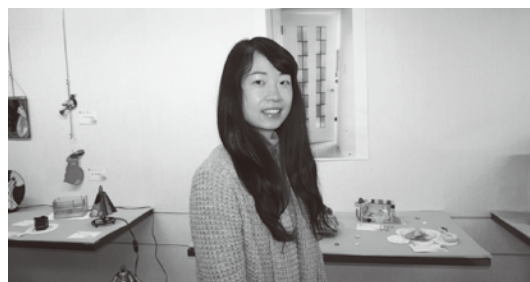
具の味が白米にも染み込んでいるため、日本で言う「丼(どんぶり)」のイメージに近い。米は、台湾東部で生産される「蓬菜米」が多く使われている。日本のコシヒカリのように甘く弾力があり、弁当として食べるには最適だ。台

第4回ステンドグラス生徒作品展に台湾人作品が展示

ステンドグラス教室のヴォイトロー・ミニオン(西日暮里)は2月8日～12日まで、東京・銀座の松崎画廊で「第4回ステンドグラス生徒作品展」を開催した。

生徒は、主にホームページやフェイスブックで募っており、現在は50人ほど。30代女性が中心。「入れ替え制でなく一日中(10時～17時)制作が可能です。土日、祝日も開き、平日は夜10時まで。作品展は2年に1回開催しています。通常は5工程を1年半位で習得しますが、最初から好きなものを作るところから始めるコースもあります」(趣光橋代表)と、独自の教育方針で他の教室とは一線を画するのが特徴だ。

日本生まれの日本育ちの台湾人OLの王惠麒さんは、5年前から教室に参加。今では古株の部類だ。今回の作品展に参加し、作品は玄関のドアをステンドグラスにするなど、アイデアに富んだ作品が持ち味でもある。「最初は雑誌でヴォイトロー・ミニオンの記事を見て友達と一緒に1日体験。これがきっかけです。仕事をしているので3～4か月で1つの作品を作るというマイペースな格好で楽しんでいます。夢中で作業をすることで精神的にリフレッシュにもなります」(王惠麒さんと話していた)。



作品を前に。王惠麒さん



自信作

※パンフレットは、神韻芸術団について「中国はかつて神州として知られ、正当な中華文化は天と人が融合した神伝文化だったが、約60数年、無神論の共産主義政権のもとでこうした古来の神伝文化はすべて破壊された。このため2006年、世界で活躍する中国系の芸術家が集まって中国の正統文化を復興させるべくニューヨークで結成した」と解説している。法輪功の傘下にある芸術団。

神韻世界ツアー2014日本公演開催



新国立劇場で公演を待つ人々(※会場は取材禁止)

一般社団法人古典芸術振興会が主催、神戸新聞社、サンテレビ、ラジオ関西が後援する「神韻世界ツアー2014日本公演」が1月29日～2月6日まで、東京(新国立劇場中劇場)、神戸(神戸国際会館)で開催された。米神韻芸術団(※)、米神韻交響楽団が出演した。日本公演の初演は2007年から、今年で7回目を迎えている。

公演の演目は、「世に下る神々」「なぜ拒むのか」「太極扇」「唐の宮廷の淑女たち」揺るぎない蓮の花」「漢の繊細美」「妖怪を退治する孫悟空」などだった。中国5000年の歴史を継承する「宙返り」など、高度な空中技巧を備えた表現豊かな中国古典舞踊と中国の古典楽器と西洋楽器が融合した音楽、神韻交響楽団の音色が公演をより一層盛り上げていた。なかでも驚かされたのは、舞台背景を飾る巨大なバックスクリーン映像。ダンサーたちの動きや衣装の色づかいが一体となり、幻想的な空間を演出していた。

美容外科/形成外科/美容皮膚科/メディカルエステ

慶友形成クリニック

私たちの医療は世界最高水準。
どこよりも高い技術力を提供します。

【東京本院】東京都江戸川区船堀3-5-71K15F 都営新宿線「船堀」南口すぐ前
【大阪 神戸院】神戸市中央区八幡通4-2-32FL3118F 三宮駅フラワーロード沿い徒歩5分

オフィシャルサイト www.k-u.jp
線維芽細胞増殖専門サイト www.fibroblasts.jp

ご予約・お問い合わせ
0570-00-3361
診療時間 10:00～19:00 年中無休 完全予約制

プチ整形で若返り!

年々深くなるシワや皮膚のたるみ。ヒアルロン酸注射やボトックスを使用し、たった数分の治療で見た目がグッと若々しくなります。腫れなどのダウンタイムも一切なく、どなたでも安心して治療を受けていただけます。

プチ整形のできる場所と費用	
【ヒアルロン酸】	【ボトックス】
眉間 ¥52,500.	おでこ ¥84,000.
目尻 ¥44,100.	眉間 ¥21,000.
下まぶた ¥52,500.	目尻 ¥42,000.
鼻 ¥52,500.	鼻 ¥21,000.
ほうれい線 ¥52,500.	顎 (あご) ¥42,000.
口周り ¥52,500.	首 ¥42,000.
顎 (あご) ¥77,700.	

眼のリフトアップで改善すること
二重まぶた・目を大きくする・上まぶたのたるみ取り・左右差を整える・上まぶたのくぼみ・おでこのしわ取り・眼を大きく改善・視野の改善・片頭痛、肩こりの改善・目の奥の痛み・疲れ目など

目もとのスペシャリストだからできる安心の治療

目力アップで若返り!

目もとの「たるみ」や「くま」は、老け顔の原因。目力をアップさせるだけで、見た目の印象がグッと変わります。

Before After
三重で老けた印象の上瞼が、すっきりした若々しい二重に。

Before After
垂れて厚くなった上瞼の皮膚を除去し、目力アップ。

EYE LIFT AGING

Digest News

1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

February



Feb.05 雪まつりで台湾の大氷像を展示

台北駐日経済文化代表処は毎日新聞社と協力して第65回「さっぽろ雪まつり」に大氷像を展示した。

線)の3つの台湾を代表する観光スポットを再現した。1月16日より制作を開始し、135キログラムの水の塊を800個使用。

Feb.08 訪台900万人の旅行者で祈願

馬英九総統は、新北市平溪区の平溪國中(中学校)で開催された「2014平溪天灯祭り」に出席し、今年の訪台旅行者900万人達成を祈願した。

願した。天灯にその思いを書き入れ、同時に国の発展と午年(馬年)の成功、そして台湾観光産業の発展も祈願した。

Feb.11 中台初の閣僚級会議

中国と台湾の主管級官庁トップの公式閣僚級会議が中国・南京で行われた。先に予定される首脳会談については双方ともに「議論されなかった」としている。

中台分断後初の閣僚級会議は、一方で政治問題も協議できる当局間の直接交流でもあり、将来的な駆け引きが活発化するものと見られる。

Feb.12 訪台旅客の七割が観光目的

台湾内政部出入国及び移民署の統計によると、2013年に台湾を訪れた旅客数は延べ801万6,280人で、前年比9.64%増加した。

た。目的別では観光が約7割を占め、昨年1年間の観光による外貨収入は3,748億台湾元(約1兆2,690億日本円)とみられる。

Feb.13 劉得寛会長一行が訪日

東京崇正公会の劉得寛会長一行ら幹部6人が訪日し、東京・白金台の台北駐日経済文化代表を訪問した。沈斯淳駐日代表が歓迎した。

状況を説明した。沈代表は「東京崇正公会は東京在住の客家僑胞の交流をつないでいるほか、政府による台日関係の推進にもお力添えをいただいている」と述べ、客家僑胞の団結力を発揮し、同会がますます発展していくことに期待した。

Feb.14 台湾ランタンフェスに日本からYOSAKOIチーム参加

台湾中部の南投県中興新村で、「2014台湾ランタンフェスティバル(台湾会)」が開催された。初日がパレンタインデーと重なったため、カップル来場者には永遠の愛という意味を表す「愛妳一世」のランタン展示エリアを設置するなど、工夫を凝らした数々のイベントが催された。

またメインランタン・ショーでは、20万個以上のLEDライトを駆使した「龍駒騰躍」が披露され、日本のYOSAKOIチーム、台湾の太鼓グループ「十鼓撃楽団」、パークッショングループの「朱宗慶打撃楽団」などのパフォーマンスも人気を誇っていた。

Feb.14 拓殖大学で4月より台湾語講座

拓殖大学は、来月4月より新たに「台湾語」講座を開講する。公開講座であるアジア諸国の外国語を中心とした外国語講座の内容を拡充させるもの。拓殖大学外国語講座台湾語 入門コース【授業時間】19:00~20:30(毎週水曜日)【開講期間】2014年4月23日(水)~2015年2月4日(水)

(夏季休暇期間、冬季休暇期間は休講)年33回【受講資格】年齢、学歴、国籍を問わず受講可能。【受講料】6万6,000円(拓殖大学学生は割引料金が適用)【問い合わせ申込み】拓殖大学学務部オープンカレッジ科TEL:03-3947-7166

Feb.17 馬英九総統が台湾のTPP/RCEPへの参加推進

馬英九総統は「我が国のTPP/RCEPへの参加戦略計画画研修会」の開幕式で、「環太平洋パートナーシップ協定(TPP)および「東アジア地域包括的経済連携」(RCEP)への参加を同時推進すると表明した。

2002年のWTO加盟後、2010年に中国大陸と「两岸経済協力枠組み協定」(ECFA)に、翌2011年には日本と「日台投資協定」に調印した。その後の2013年には米国と「貿易および投資枠組協定」(TIFA)の話合いが再開している。

Feb.20 日本の東海大学生が台中東海大学を訪問

日本の東海大学生と教員113人が台中港に到着し台中東海大学を訪問した。日東海大は2003年に台東海大と学術交流協定を結んでおり、その交流事業の一環として訪れた。

海大は3月下旬までアジア各国を訪問する海外研修中で、唯一の訪問先が台中東海大学だった。

Feb.21 日本人留学生の語学教育に成果

教育部が行っている「台湾華語(中国語)教育」の成果が表れ、日本から評価されている。日本の著名な大学は現在、語学研修団として訪台している。このほか、中国語学習課程を設けた小・中・高校や中国語学習を希望するシルバー世代等が訪台して語

学を習得するなど、学習分野で、台湾が中国語学習の最適な選択先であるとみなしているからだ。さらに教育部では、日本の大学とも提携して積極的に台湾の優れた中国語教育を推進展開する方針。

Feb.23 MIFA国際交流フェスティバルに台北芸術大学が参加

第9回MIFA国際交流フェスティバルに台北芸術大学が打楽器演奏を披露した。東京・目黒の「めぐろパーシモンホール」と「めぐろ区民キャンパス公園」で開催されたもので、台北芸術大学パークッション隊(巫歌旗、魯千千、陳景琪、高翰諤の博士課程4人)が出演した。

演劇をアレンジした『移動の月光』、中国大陸トゥッチャ族の民謡『錦鶏出山』、南米音楽の即興演奏などの打楽器演奏だった。このほか、会場では各国大使館によるブースが並び、台湾は台湾料理を紹介するブースを出展していた。

Feb.24 工商協進会が福岡で交流セミナー開催

経済貿易訪日団は3日間の日程で「九州経済連合会(九経連)と交流イベントを実施した。中華民国工商協進会の駱錦明・理事長を団長に企業視察等を行ったもので、最大規模の商工団体である九経連との交流で、双方の経済発展が見込まれる。これまで、2012年6月12日に中華民国工商協

進会と九経連が台北で企業アライアンスや第三国市場への共同進出などに関する協力覚書に調印した実績がある。今回の訪日団は、黄茂雄・中華民国工商協進会名誉理事長、陳冲・総統府資政(前行政院長)、呂正華・經濟部工業局副局長らも同行した。

Feb.26 梅屋庄吉にスポットを当てたドラマ放映

辛亥革命により中華民国を建国した孫文の革命をさまざまな面で支えた日本人の梅屋庄吉にスポットを当てたテレビ東京のドラマ「たつた一度の約束」時代に封印された日本人へ」が放映された。

このドラマは小坂文乃さんの著書「革命をプロデュースした日本人 評伝 梅屋庄吉」を原案としてドラマ化されたもので、梅屋庄吉役に柳場敏郎さん、孫文役は奥田達士さんが演じた。

日本TMA ACTPが国際会議を共同開催

日本ターンアラウンドマネジメント協会(日本TMA)と一般社団法人日本事業再生士協会(ACTP)は4月4日、国際会議「事業再生へアジアに向けて~TMA Asia Pacific Conference 2014」を共同開催する。当会議は日本TMAの設立10周年の記念大会。概要は以下の通り。
■開催日:平成26年4月4日(金)
■本会議/9:30~ レセプション 19:00~
■会場:本会議/日経ホール・カンファレンスルーム レセプション 経団連会館
■ゲストスピーカー:【特別基調講演】

星野 佳路(ほしの よしはる)氏 星野リゾートグループ 代表
【レポート】
Marcus Paciocco(マーカス パチオッコ)氏 FTIコンサルティング 企業金融/リストラチャリング担当 マネージングディレクター
【レポート】
CV Ramachandran (CV ラマチャンドラン)氏 アリックスパートナーズ マネージングディレクター・アジア地域担当統轄
【講演】
経済産業省 産業再生課長 吉本 豊(よしもと ゆたか)氏
「アベノミクス1年の成果と課題 (仮題)」

第3の矢としての産業競争力強化法ー【レセプションゲストスピーカー】
佐山 展生(さやま のぶお)氏 インテグラル株式会社代表取締役
■パネルディスカッション:ASEAN統合、再生実務家による建設業再生、アジアを取り込む!~アジア太平洋地域における事業展開と撤退の問題点など。
■総司会:塩田 真弓(しおた まゆみ)氏 テレビ東京アナウンサー
■お問合わせ先
TMA Asia Pacific Conference 2014 運営事務局 株式会社 アイ・エス・エス内
TEL: 03-3230-3599 FAX: 03-3230-3725 E-mail:tma2014@issjp.com

中央アルプス純白の結婚式で台中市から2組が参加

長野県駒ヶ根観光協会の恒例行事「中央アルプス純白の結婚式」でこのほど、台湾からのカップル2組が参加した。今年で12回目を数えるこの式典は、中央アルプス山脈の千畳敷(標高約2600メートル)の雪の中で行うもので、昨年に引き続き台湾人カップルが参加した。同協会は、外国人観光客誘致事業の一環として2012年10月に台湾誘客交流団を台中に派遣して参加者を募っていたので、台湾からは今年で二回目。実施は2月1日だった。

の立ち会いのもと、それぞれ指輪を交換して愛を誓い合った。日本からは鈴木昌幸・香織さん夫妻と真木舞さんと松井彰洋さんが参加した。



参加したカップル

参加したのは、台中市の蘇建誌さんと林思薇さん、林禹森さんと楊雅婷さんの2組。杉本幸治・駒ヶ根市長、蔡・台中市副市長など

「医療保障」「死亡保障」「収入保障」「先進医療」「教育資金」「相続対策」等
あなたに最適な保険が見つかります! 「保険の相談」無料出張いたします。

13社の生命保険商品を駆使し、お客様のニーズにあったオーダーメイドの保険をお作りします
ING, AXA, Affac, MetLife Alico, アイリオ生命保険, Gibraltar, Manulife, オリックス生命, 三井住友海上あいおい生命, 富士生命, NKS, 日まわり生命, MassMutual, マスマチュアル生命, TOKIO MAKINE NICHIDO
例えは... 東京海上日動あんしん生命の医療保険
健康なら払った保険料が戻ってくる「新しいカタチの医療保険」
新発売! 保険料が戻ってくる保険です!
一生運の医療保険を加入時のお手頃な保険料で
メディカルkit R
入院の有無にかかわらず
入院の保障も手術の保障もしっかり!
※詳しい内容は(株)リンクサポートグループ(本部)へお問合せください

【最新投資不動産】首都圏の優良物件情報

Table with 4 columns listing real estate properties: 池袋 売一棟マンション, 王子 売マンション, 三河島 店舗, 錦糸町 事務所・倉庫, 千葉 売一棟アパート, 大塚 売一棟マンション, 西池袋 事務所, 立石 店舗, 千葉 鉄骨造16階建の13階 サニータウン, 雪谷 木造 2階建 DUO雪谷, 東千葉 ハイックマンション, 神田 住宅

第14回在阪華僑春節祭が盛大に開催



駐日代表処沈斯淳代表



大阪中華総会洪勝信会長

中華民国留日大阪中華総会は2月2日、「第14回春節祭」を大阪中華学校で開催した。台湾から雑技団も駆け付け、演舞や舞踊歌謡ショーそして恒例の豪華景品が当たる抽選会なども催され、総動員数は5000人を上回る大盛況だった。在阪華僑の家族連れなどを中心に毎年開かれているもので、前日に降った雨にもかかわらず、朝早くから参加者らが参集。校庭で配布する第一回の抽選券・整理券目当てに多くの人が列をなし、華僑団体が出店する台湾料理ブースの開店準備もいつもの風景だった。

陳士魁僑務委員長や沈斯淳代表夫妻、そして国会議員などの来賓が各ブースに挨拶回りした後、大阪中華総会の林学謙さんが開会宣言した。登壇した大阪中華総会洪勝信会長は、まず春節祭の由来を説明し「今回は14回目となります。本日から陳士魁僑務委員長、東京から沈斯淳代表が来てくれました。また、駐大阪蔡明耀処長ほか日本の国会議員、府議会議員、大阪市議会議員の皆様や地元の大阪市玉置賢司浪速区長もお見えです。ありがとうございます。今日は、本日から雑技団も来ておりますし、在阪華僑の皆さんの協力で中華風屋台もたくさん出していました。最後に抽選会もございますので今日1日、楽しんでってください」と挨拶した。

続いて駐日代表処沈斯淳代表は、「近年、台湾と日本の交流関係は極めて良好です。昨年、台日双方の往来人数は365万人に達し、今後は400万人を目指してお互いに努力をしているところです。台湾と大阪を結ぶ航空路線も新たに高松線が就航しました。また、スポーツ・芸術面では、昨年、WBCでの台湾と日本の試合で双方の観衆がお互いに頑張れと声援を送り、健闘を称え合い、大きな感動を呼びました。さらに昨年4月には宝塚歌劇団の台湾初公演も台湾の人々の心を揺さぶり、大成功を取りました」と述べた。さらに、2月に開かれる「札幌雪祭り」や6月(東京)と10月(九州)の国立故宫博物院展など、「スポーツや文化交流が台湾と日本の距離をますます近づけることになると確信しています」と話していた。

このほか、来賓挨拶として、陳士魁僑務委員長、衆議院議員佐藤章氏(大阪日華親善協会顧問)、衆議院議員中山泰秀氏(自民党)、衆議院議員村上政俊氏(日本維新の会)、大阪府議会議員永野孝男氏(大阪府議会日華親善議員連盟会長)、大阪市議会議員多賀谷俊史氏(大阪市会日台友好議員連盟会長)、大阪市浪速区長玉置賢司氏、大阪府日台友好交流協

会川合通氏と続いた。この後、来賓がステージに登壇して紹興酒による鏡割りの儀式が行われ、春節祭の幕が切って落とされた。ステージでは、大阪中華学校男子による獅子舞の演舞、女子による民族舞踊、女性歌手井上美玲さんの中華歌謡ショー、二胡演奏、伝統雑技(新象創作劇団)などが続いた。午前の部の最後に恒例の抽選会が催された。陳士魁僑務委員長、沈斯淳駐日代表、駐大阪辦事処蔡明耀処長、航空会社、大阪中華総会などが提供した32型液晶テレビ、大阪・台北往復航空券などの豪華景品を前に会場は熱気に包まれていた。



伝統雑技(新象創作劇団)

春節祭の前夜に「陳士魁僑務委員長の御来阪歓迎会」



集合写真

続いて僑務委員会陳士魁僑務委員長は、1月23日からの馬英九總統のアフリカ・中米歴訪に同行していたことに触れながら、「在阪華僑の皆さんは常に僑務委員会や中華民国をご支持下さり、感謝しています。これまで華僑の高齢化問題や中華文化の広がりという課題に取り組んできましたが、今後、僑務委員会はサービスの向上、コミュニケーションの深化、華僑界とのパートナーシップの強化をはかっていきたい」と語った。

この後、来賓の日本の国会議員の紹介が行われ、代表として大阪府議会議員永野孝男氏(大阪府議会日華親善議員連盟会長)、大阪市議員木下吉信氏が挨拶した。一方、歓迎会の中で、僑務委員会より大阪中華総会名誉顧問など3人に表彰状が授与された。大阪中華総会から陳委員長へ記念品が贈呈され、僑務委員会から大阪中華総会洪勝信会長へ記念品が贈呈された。また、フィリピン中部を襲った台風30号の被害者に対し、大阪中華総会理事が代表して義援金を陳委員長に委託する儀式が行われた。

その後の余興では、駐大阪蔡明耀弁事処長が乾杯の音頭を取った。蔡処長は、「大阪中華総会の皆さんに感謝致します。陳委員長のご来訪をお迎えし皆さんと一緒に歓迎会に参加できまことを大変、嬉しく思います。日本の国会議員の皆様はじめ、長年、日本と台湾の親善交流に尽力いただいていることに対し、最高の経緯と謝意を表明致します」と会場に呼びかけた。日本中華聯合總會毛友次会長中締め挨拶では「大阪中華総会の皆さんには、本当に日本と台湾の経済・文化交流に尽力していただき心から感謝申し上げます」と述べつつ春節祭の成功を祈念していた。

司会の林学謙氏(中華民国留日大阪中華総会)が開会宣言した。最初に挨拶した中華民国留日大阪中華総会洪勝信会長は、歓迎晩さん会出席へのお礼を述べた後、「今日は大変忙しい時期に陳僑務委員長に台湾から大阪にお越しいただきました。明日の台湾華僑春節祭参加のため、日本の在阪華僑のために来ていただき心から感謝申し上げます。大阪中華総会は70年の歴史がございます。これまで、永年に渡り日台両国の経済・文化・教育面で架け橋の役割を果たして参りました。これからも努力し、中華民国政府を支持し、有意義な活動を推進して参ります」と力強く語った。

その後、来賓の日本の国会議員の紹介が行われ、代表として大阪府議会議員永野孝男氏(大阪府議会日華親善議員連盟会長)、大阪市議員木下吉信氏が挨拶した。一方、歓迎会の中で、僑務委員会より大阪中華総会名誉顧問など3人に表彰状が授与された。大阪中華総会から陳委員長へ記念品が贈呈され、僑務委員会から大阪中華総会洪勝信会長へ記念品が贈呈された。また、フィリピン中部を襲った台風30号の被害者に対し、大阪中華総会理事が代表して義援金を陳委員長に委託する儀式が行われた。

その後の余興では、駐大阪蔡明耀弁事処長が乾杯の音頭を取った。蔡処長は、「大阪中華総会の皆さんに感謝致します。陳委員長のご来訪をお迎えし皆さんと一緒に歓迎会に参加できまことを大変、嬉しく思います。日本の国会議員の皆様はじめ、長年、日本と台湾の親善交流に尽力いただいていることに対し、最高の経緯と謝意を表明致します」と会場に呼びかけた。日本中華聯合總會毛友次会長中締め挨拶では「大阪中華総会の皆さんには、本当に日本と台湾の経済・文化交流に尽力していただき心から感謝申し上げます」と述べつつ春節祭の成功を祈念していた。



中華民国留日大阪中華総会洪勝信会長



大阪中華総会から陳委員長への記念品贈呈

日台音楽交流イベントで台湾から4バンドが出演



熊寶貝樂團のメンバー

東京・青山のライブハウス「青山・月見ル君想フ」で2月9日、日台音楽交流イベント「春節のかけこみ2014 ROMANTIC TAIWAN」音楽快楽!」が開催された。台日系カルチャーの普及を目指すクリエイティブエージェンシー「LIP」の協力を得て行ったもので、「青山・月見ル君想フ」がここ数年続けている快樂な人気イベントとして定着している。出演は台湾から4バンドだった。

第一部は、日本で活動する杏孺彌(アンアミン)、張泰山粉絲團がそれぞれ30分ずつの演奏。曲の合間に中国語と日本語が交錯する軽妙なトークを交えて情熱的な演奏が披露され、台湾ファンの聴衆は静かにそして熱心に聞き入っていた。第二部は台北から招聘された橙草が登場。会場を嵐のような激しいドラム、叫ぶ続けるギターが支配した。トリは熊寶貝樂團。ボーカル&ギターのクッキーがシャウトし、ドラムが小気味のいいリズムを刻み、2本のギターが聴衆を引き込んでいった。アンコールを終えたのは午後10時30分を過ぎていた。演奏終了後に熊寶貝樂團のメンバーをインタ

ビューした。メンバーは、ボーカル&ギターのクッキー、ギターのウェイ・チュン、ダウエイ、ドラムのチェン・ハンさん。
Q今日の演奏の感想は。
クッキー:バンドとしては2回目です。前回は7年前。その時の感想と同じですね。日本のライブハウスの音処理のレベルの高さすごいし、仕事もちゃんとされていてリスペクトしています。台湾の別のバンドのパフォーマンスも勉強になります。
ウェイ・チュン:ライブハウスの音処理がすばらしい。僕はプライベートでも日本によく来ていてライブハウスを回っています。今回は新しいメンバーと来て良かった。
ダウエイ:日本は初めてで新鮮で興奮しています。やはり音処理がすごいです。アジアで一番の音処理を経験しました。
チェン・ハン:日本は初めて。大雪で大変だった。日本のバンドは日本のカルチャーや個性を生かしている。素晴らしい。
Q日本人のファンのために台湾への留学経験者や台湾での仕事の経験者がいたか。
クッキー:2000年の結成で長く活動しているバンドです。2006年に初めてアルバムを出してから8年目。知名度はあると思います。
Q賞を取っているか。
クッキー:いちばん大切にしているのは最初に取ったシングル曲ですね。台湾語の曲で1年間、その曲で頑張りました。
Q日本の好きなバンドは、

クッキー:椎名林檎
ウェイ・チュン:EMB
ダウエイ:スーパーカー
チェン・ハン:ラルク・アン・シェル
Q日本にはどこに行きたいか。
全員:北海道(この後、京都で観光をかねてライブ出演)。

リチャード・リンさんが東京で初のリサイタル

昨年の仙台国際音楽コンクールで一位に輝いた台湾育ちのリチャード・リンさんの初のリサイタルが6月19日に開かれる。第五回仙台国際音楽コンクール優勝記念会東京公演として、東京・浜離宮朝日ホールで開催される事がこのほど決定した。同コンクールは、世界の芸術文化への貢献や国際交流の推進を目的に2001年より3年おきに開かれ、昨年で5回目。日本を代表する国際音楽コンクールの一つでもあり、ヴァイオリンとピアノの2部門に34の国・地域から343人が参加した。予備審査後の71人で競い、そのヴァイオリン部門の優勝者が米国生まれ台湾育ちのリチャード・リン(22)さん。課題曲のブラームスのヴァイオリン協奏曲を演奏して見事に栄冠をつかんだ。初リサイタルは「優勝の副賞として日本国内でのリサイタルの機会」としてオーケストラとの3回以上の共演の機会の提供」との約束から。演奏曲は、ブラームスヴァイオリンソナタ全曲と第一番

ト長調OP.78、そして第2番イ長調OP.100、さらに第3番ニ短調 OP.108を予定している。リチャード・リンさんは、1991年アリゾナ・フェニックスで生まれ、その後台湾に。父親がオーディオ機器の会社に勤務していた事やクラシック音楽を愛好していたことから4歳からヴァイオリンを習い始めた。中学卒業時に全国音楽コンクールで1位となり、台中二中(高校)音楽クラスに合格。16歳で再び渡米。2008年には米カーティス音楽院でアーロン・ロザンドに師事し、現在はジュリアード音楽院でレイス・カプランに師事している。これまで、クラホマ音楽コンクールのヴァイオリン部門で優勝をはじめ、2009年には第2回新唐人華人コンクールの銀賞を受賞。2011年にはNZマイケル・ヒル国際ヴァイオリンコンクールで準優勝および最優秀新作品表現賞、NTDTV国際中国ヴァイオリンコンクール第2位、ナショナル台湾音楽コンクール第1位などを受賞している。



リチャード・リン

平素は東京台湾商工会議所の活動に多大なお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。2014年4月8日(火)は東京台湾商工会議所の成立一周年慶祝大会を開催致します。

■日時: 2014年4月8日(火曜日) ■場所: ホテル椿山荘 東京

■セミナー: 会費無料 受付14:40~

講演A: 15:00~15:30 信保基金對海外僑胞金融融資概要(中文)
主講人: 海外信用保証基金董事長薛盛華(企管博士)

講演B: 15:50~16:30 挫折から学ぶ成功の秘訣(日本語)
「借金7000万円、自己破産、離婚、親子断絶から。4年で年商16億円の復活劇」
主講人: 近藤博章

講演C: 16:40~17:10 台日経済交流及び産業連携の展望(日本語)
主講人: 台北駐日経済文化代表處副代表 余吉政

懇親会: 会費/13,000円
受付17:30~ 開始18:00~終了20:30

台湾が好きの方!興味のあるかた!の参加を心よりお待ちしております。

連絡先
東京台湾商工会議所 〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4
TEL) 03-5917-0727 FAX) 03-5917-0686
URL) http://tccj-jp.com/



台湾で活躍する日本人テレビ司会者 - MATSU



還暦活字重傷中毒者

昨年、還暦を迎えた私は、「さぞお仕事大変でしょう?」どんな毎日なんですか?と何人もの方に尋ねられた。たしかに、60歳すぎて、引退どころか、あれもこれもやりたいと考えているのだから。

TVや映画の仕事は、時間が不規則である。ろくに睡眠がとれず、食事も作業の合間をぬってかけこむこともある。放送日にむかって追われる。体力勝負である。TVと違って映画は、マイペースで作るように心がけている。自分で資金を工面しているし、スポンサーがいるわけでもない、貧乏人のこのころのゆとり(?)。TVの追い込みの時ではなく普段、どんな一日を送っているかよく尋ねられるので、参考までに。(但し、やはりTVも映画も仕上げの時は不規則になる)。朝、ココロココロと鳴く鶏を起してまわる私の朝は早い。午前4時に起きる。すぐカーテンを開く。闇から少しずつ夜が明けてくのが好きだ。起きてボーっとしているのではなく、仕事にかかる。大体、前の晩に朝起きて取りかかる作業の準備をしておく。原稿を書いたり、資料を整理したり、仕事にかかわる映像を見たり――6時までの2時間、好みの中国茶を飲みながら集中できる時間だ。これは台湾に行った時も同じで台湾では5時になると街歩き。朝市を見てまわる。夜市もいいが、朝市もいい。私はどっちもいく。家にいる時、6時になると食事をつくる。気分転換、ストレス発散になる。男子、厨房に立つべし、と思っている。若い頃から、朝は食べる。朝食ができる頃、女房が起きてくる。食事をして女房は先に出かけに行く。小学校の教員をやっている。私は、7時半頃に家を出て、9時すぎに四ツ谷の事務所に。夕方6時までには会社にいる。取材や打ち合わせに出かける事もある。取材ノートを広げて原稿を書いたり勉強する時

間はなく、スタッフとの打ち合わせや共同作業が多い。電話の応対も多い。社長業としての仕事もある。2つだけ自分で決めている事がある。1つは、取材や打ち合わせのアポは必ず午前中に。後まわしにしない。「後でやろう」と思って後手にまわり、失敗につながるケースは経験上多い。もう1つは、メールなどのやりとりで、相手と齟齬(そご)が生じたら、必ず直接相手と話す。メールどうしのやりとりで、思わぬ不測の事態に陥ること多し。

通勤や移動時間は読書。内容にあわせて速読か精読を判断する。行きと帰り各一冊、それ以外も含めると月150冊以上は読む勘定になる。映画製作に取り組んでいる場合、集中的に関連書を読む。金門島作品では、金門島にかかわる文献はもちろん、国共内戦、中台関係、中国近現代史、台湾史、毛沢東や中国共産党史、蒋介石、日本近現代史、日本軍の中国侵攻や中国の抗日戦争、ソ連やアメリカの中国政策など。それぞれ何10種類もある。書店で入手できないものは、古本屋をまわり、図書館。見つからないと持っている人を探す。この辺は自分の性格なのだ。

「呉さんの包丁」に関して、日本の刃物作りの文献、刃物の産地の燕三条や関市にも問い合わせ資料をとりよせる。資料のコピーも膨大な量になる。

さて毎日読む新聞は、家でとっているのは1紙。駅で別の2紙は買う。この2紙は同じ新聞ではなく、その日毎に変える。政治変動や外交問題、事件、事故が起こった時は全紙に目を通す。夕刊は、朝毎読東京、日経の5紙。地方に行った時は、必ず地元紙は買う。東京の隣の横浜では「神奈川新聞」、さいたまへ行ったら「埼玉新聞」というように。雑誌は、気になったものは読む。定期購読している雑誌は、今は

一誌だけ。

会社を設立した20年前は、週刊誌、月刊誌は15誌定期購読をしていた。たま一方などで、年数回、必要な記事を取りだして廃棄。単行本もたま一方、40年前の学生時代に買った毛沢東、蒋介石、スターリン、トロツキなどの著作は、金門島作品を作る知的バックボーンとして私の煩惱を刺激した。書斎、書庫、廊下の側面、リビングルーム、倉庫にと本だらけでなぜか捨てられない。「あの世まで、本を持っていけないから少しずつ整理しなさい」と女房はいう。知人の教師は退職と共に、教育関係書を整理した。9割減だったという。だが私に定年はない。「死んだら、棺桶に入れてくれー!」と叫ぶたら、「バカ」と叱られました。

私は活字中毒者である。多分、かなり重傷者である。死ぬまで治らないだろう。若いスタッフは、インターネットを巧みに使うが、私はあまり使わない。本を読むより目が疲れる。眼は、老眼になってきているうえ、もともと目が悪い。左目は正常だが、右目は生まれつきの弱視で、左目は酷使されている。映像の仕事をし、重傷の活字中毒者の私は、何よりも左目に感謝している。心臓がとまっても目は見えますように。

夜はあまり読書はしない。夜はビールを飲みながら、企画や脚本やアイデアを考える。一人で飲みながら考えるのが好きである。いい考えがうかんでも飲むほどに忘れてしまう事もある。ひらめきの瞬間は、メモを書く。朝起きてメモを見る。ヘタ字なので、いったい何を書いたか判読に戸惑うこともある(失笑)。寝るのは午後10時前後。

夜はあまり読書はしない。夜はビールを飲みながら、企画や脚本やアイデアを考える。一人で飲みながら考えるのが好きである。いい考えがうかんでも飲むほどに忘れてしまう事もある。ひらめきの瞬間は、メモを書く。朝起きてメモを見る。ヘタ字なので、いったい何を書いたか判読に戸惑うこともある(失笑)。寝るのは午後10時前後。

作家 亞洲奈みづほ

『これぞ本場の台湾ライフ』(20)

「瞑想的リラクゼーション、早朝の太極拳」

(前回からのつづき)

毎朝、うたたねの車内で、はたと目覚めてMRTを降り、眠気に、へたるような体を引きずりながら、駅から徒歩20分。スクーターが群れをなす大路を、ひたすらに歩け歩けと、通学途中に位置する公園へと向かう。夕暮れはカッパに夕涼みに。星は余剰の不労の人が、まどろむ公園も、朝は元気に体操や気功に励む人が集っていた。早朝のフォークダンスに興じる、おばさん組や、ベンチには若き僧侶が瞑想にふけており、その周囲の空気がしんと鎮めている。または武術家が朝の修行に朝を流すことも。格闘漫画でも何でもなく、まるで朝の深呼吸ほど、ごく自然な営みなのである。

しかし最もポピュラーなのは、やはり太極拳だろう。個人でも、グループでも、まずはウォーミングアップとばかりに、空気のボールを抱くように、両手を胸の前に。こうして気の内容を確かめたのち、グループであれば、左右の人と気を通しあう。やがてカセットデッキの音楽とともに、振りつけを

たどりはじめた。右に左に空気を押しつつ、片足を、ゆっくりともちあげる。ゆらりと回転したのち、いっせいに太陽の方に振り向いた。

一団から少し離れた椰子の木陰で、私は見よう見まねで両手を動かしてみる。私の片思いの台湾人に教えられた基本の型を、たどってみる。ただそれだけで、自分の周囲に、やわらかな気流がめぐりはじめるのを感じた。早朝のよく澄んだ大気を呼吸する。補給する。そしてまた自らに内在する精气を活性化させる。かなたから流れるのは、伝統音楽の優雅なメロディ。体の型から心の念が、同時にまた想念が身体に響きあい、血流を、経絡を、新陳代謝を整えるさまが実感された。いわば心身を“調律”するようものなのだろうか。ひととおり型をたどり終えるころには、快い微熱を帯びていた。

早朝の気功は、異国生活のストレスを解消してくれる。片思いの重みに、くじげがちな心を支える。そればかりではない。中国大陸に比べて、おだやかとはいえず、台湾

国語は、やはり一種のエネルギーだと思ふ。娘さんの、はじけるようなイントネーションも、おばちゃんたちの、どら声も。人々の活気が、ひしめくこの地で生き延びるには、それ相応の気力や体力が必要なのだ。それを補充するためにも、太極拳はベストの手段であるのかもしれない。漢民族の習慣と言っても過言ではない。気功に、いつかの日か参加できるのを夢みつつ、毎朝、こうして木陰から眺めている。

――あの台湾国語さえ完全に聞き取れれば、ね。――



早朝の朝日まばゆい公園で太極拳にふける人々

台湾球界の注目の星・・・林威助選手、ようやく中信兄弟と契約



自主トトレをする林威助選手

契約に関する進展がなくファンから先行きが不安視されていた林威助選手(元阪神)だが、ようやく、台湾リーグ中信兄弟(前・兄弟)との契約が成立した。台湾マスコミ教社の報道によると、2年の複数年契約で総額92.1万円。

昨年未だに台湾プロ野球リーグ(中華職棒)・兄弟象隊からドラフト3巡目で指名された林威助選手だが、今年に入っても、兄

弟との入団交渉が進まないままだった。台中出身の林威助選手。昨年のドラフト会議は、鄭凱文選手(元DeNA)や許銘傑選手(元西武)ら日本でプレーした選手が指名を受けるなど注目を集めた。鄭凱文選手は兄弟から1巡目指名、許銘傑選手はLamigoが2巡目で指名、義大は蕭一傑選手(元阪神)を3巡目で指名した。

林選手を指名した兄弟は、中国信託銀

行への身売りなどの影響からチームの経営体制、チーム名などが流動的な状況にあった。契約交渉は進まず、一部台湾メディアでは「日本の社会人野球チーム入り」の可能性も報道されていた。台湾プロ野球の規則では「指名後、3ヶ月以内に契約が成立しなければ、交渉権は無効となる」となるが、指名後3ヶ月以内ギリギリでの契約成立となった。

林威助選手の加入で、中信兄弟は周思齊、彭政閔らとともに台湾製の強力打線が期待でき、王勝偉選手の機動力も含め、攻撃力の強化が見込まれる。正式にチームのメンバーとして加わった林威助選手は、オープン戦出場を経て、台湾での公式戦に「デビュー」となる。

実例で説明する労務トラブル110番(第31回)

音信不通になった社員にどう対応すればよいか?Part2

I. 今回の課題

A社では、支店をいくつか運営しております。ある日、支店の管理者様から本部の人事部下に従業員さんが出勤してくないとの連絡がありました。詳細を確認すると、最初の無断欠勤から1か月以上経過して、ようやく本部に連絡が来ている状況でした。

問題点を抽出してみると、

●出勤確認が取れなくなったからの対応が

あまりにも遅れていること。

●支店と本部の連絡体制に改善すべき点があること。

●就業規則の懲戒解雇の条項には行方不明の記述があるものの、退職の条項には記述がないこと。(こちらはPart1でお伝えしました)

II. 経過報告

本部に連絡があつてから1週間ほど経過した

後、身元保証人に連絡が取れたため、健康保険証と退職届を郵送してもらい、退職の手続きをとることができました。

今回の課題と対策のポイント

●仮に行方不明になってからほどなく対応できていれば、給与振込を止める対応ができました。また、長引けば長引くほど、社会保険料の会社様ご負担分がかさんでいくことについ

ての認識が支店の管理者様にまで浸透していませんでした。

●支店と本部の連絡体制としては、今後「1日でも無断欠勤の従業員さんが出た場合には、すぐに本部に連絡すること」を徹底していただくことをお勧め致しました。社会人としては基本中の基本ですが、無断で欠勤する方に会社様が振り回されるようなことがあってはなりません。

採用選考時、あるいは入社後に身元保証人の提出を求められる場面が多いかと思います。この時、従業員さんをお持ちになった身元保証人の書類に記載されている連絡先を確認

するために、「その場で電話してみる」ことをお勧めしております。虚偽記載がある場合、その番号にはつながらなかつたり、つながっても無断欠勤の従業員さんが出た場合には、何かしらの問題点が見つかるはずなんです。しかし、大部分はそのまま連絡がつながりますので、採用のご挨拶をしていただければ、お互いに気持ちよく就業を始めていただけるのではないですか。

坂井 優

1989年住友海上(現三井住友海上)の研修生として台北で中国語を学び、2003年から2010年三井住友海上台北支店長、明台産物保険執行理事を歴任。台北駐在は計8年間。2003年社会保険労務士資格取得。

「2014台湾ランタンフェスティバル」が2月14日南投県で開催

「2014台湾ランタンフェスティバル」が、バレンタインデーと同じ2月14日(元宵節)を皮切りに、2月23日まで台湾中部の南投県・中興新村で開催された。

中興新村のメイン会場では、先立って1月9日、メインランタン「龍駒騰躍」の安置式が行われた。同式典には、謝謂君交通部観光局長、陳志清・南投県長代理、許淑華南投市長が出席し、成功を祈願した。同席上、謝謂君局長は「今年のメインランタンは、天高く駆け上がっていく古代の名馬『焉耆馬』をモチーフにしている。勤勉な精神を象徴している」と述べた。

午年にあたる今年は、伝統文化の精神を受け継ぎ、「馬『驪』南投」(馬が南投で輝く)というデザインコンセプトのもと、中興新村周辺エリアでは、グリーントンネルのある

光華路がイルミネーション回廊へと姿を変え、メインランタンエリアである中興会堂グラウンドを中心に、観光局と自治体の協力のもと、様々なテーマ別ランタンエリアが設置された。メインランタンには新しいグリーンエネルギーテクノロジーと伝統建築を融合したデザインが採用された。

こうしたなか、2月14日(元宵節=旧正月)になり、初めて迎える満月の夜、メインランタンの点灯式が開催された。呉敦義副総統、江宜樺行政院長、陳志清南投県長代理がともに点灯スイッチを押し、同フェスティバルが正式にスタートした。

呉副総統は、南投県が同フェスティバル開催権獲得に6年の歳月をかけたことを紹介し、「台湾省政府が南投県の中興新村に移転以来、最も輝かしい幕開けになった」と述べた。

江・行政院長は「ランタンフェスティバルは25回目の開催。今回は南投県・中興新村で開催され、沿道には美しいランタンが飾られ、絢爛たる歴史を書き記すことができる。必ず全世界が台湾観光のソフトパワーを目にし、さらに素晴らしい成果を上げると思う」と述べた。

14日午後2時(現地時間)からは国内外のパフォーマンsteamによるパレードが開催され、日本からも参加があった。また、オープニングステージでも国内外の団体が様々な演目を披露し、会場を盛り上げていた。

同フェスティバルには約643万人が訪れた。2015年は3月5日より台湾高速鉄道台中(烏日)駅周辺で開催されることが発表された。



▲「台湾酷比熊」ランタン



「祈福燈林」ランタン

メインランタン ▶ 古代の名馬『焉耆馬』



「財旺門」ランタン



「愛你一世界」ランタン

夜空に煌めく光の祭典～多彩なテーマが織りなす「メインランタン」エリア



「森林狂想曲」ランタン



「祈福燈林」ランタン

アメリカのディスカバリーチャンネルで最も素晴らしいフェスティバルにも選ばれているなど、世界で高い評価を得ている「台湾ランタンフェスティバル」。とくにオープニングセレモニーのメインランタン、サブランタンの点灯式の様子は、国内外のメディアで注目の的だ。

「2014台湾ランタンフェスティバル」のメインランタンは、古代名馬「焉耆馬」をイメージして制作され、「龍駒騰躍(天高く飛び上がる龍馬)」と命名された。作品は勇ましく、4本足で風を蹴って天高く駆け上がっていく姿を表現。高さは過去最高23メートル、重さは30トンだった。「光学」、「ハイテク」、「エコ」をコンセプトに、メインランタンに使用された照明システムは過去最高の5120回路に達し、20万個を超

えるLED電球が美しいビジュアルの宴を演出した。

メインランタンエリアでは、祈福燈林エリア(南投県の名産台湾イチゴを模した数千を数えるランタン)、財旺門エリア(財と運の象徴パイナップルの大ランタン)、富生門エリア(蝶の王国、台湾を象徴する蝶や昆虫を組み合わせたランタン)、森林狂想曲エリア(元気な森林の境地を表現するアニメスタイルの金獅子)、華藝門エリア(南投の花弁栽培産業を象徴するオンシジウム、シンビジウム、ユリ、牡丹など大小の花のランタン)など、各エリアで個性豊かなランタンが飾られ、観客を楽しませていた。また、サブランタンとして、珍禽争艶(日月潭孔雀園の孔雀がメイン)、福祿安康(水と鹿がテーマ、富と安泰を意味)、台湾酷比熊(南投県の緑起物、台湾黒熊が

メイン)が人気を博した。

このほか、バレンタインデーとの同日開幕を記念し、2014の中国語の発音をもじって「愛你一世界(あなたを生涯愛します)」をコンセプトにした「愛のキューピットランタン」エリアは大勢の観客で賑わっていた。



「福祿安康」ランタン

台湾ランタンフェスパレードに福島県「わらじまつり」や「よさこい」も参加

2月14日の開幕初日には、パレードが実施された。台湾の太鼓グループ「十鼓撃楽団」、パーカッショングループの「朱宗慶打擊楽団」など地元の民族舞踊に混じり、日本からも舞踊団体が参加、計14団体が会場を盛り上げた。

先陣を切ったのは、「福台友好交流の翼」で訪台中の福島わらじ派遣団(小河日出男団長)だった。小河団長、小林香福島市長を先頭に、福島青年会議所や同市商店街連合会青年部、福島商議所青年部、御山敬神会などが続いた。これに福島市内企業、台湾現地法人社員、福島青年会議所と姉妹関係を結ぶ南投青年会議所、一般公募参加者も加わって総勢120人の大部隊となった。

300年の歴史を持つこの大わらじ担ぎは、もともとは神社に奉納して健脚や安全を祈願する福島市の伝統行事だが、今回はその法被を着た担ぎ手が長さ12メートル、幅1.4メートル、重さ2トンの大わらじを担ぎ、左右に傾けたり上下に揺らしたりしながら約400メートルを練り歩いた。鮮やかなランタンが沿道を彩るなか、「ワッショイ」「ワッショイ」と威勢のいい掛け声が響きわたり、会場は一気に高揚した。

一方、日本の名古屋、三重県、北海道、高知県のYOSAKOI舞踊団体もパレードに参加。華やかな衣装と訓練された踊りに観客は見入っていた。



高知のよさこいの鳴子踊り



ふくしま(福島)台湾友好協会「わらじ祭り」

ウエルカムプレゼント実施中!

台湾旅行される皆様に便利でお得なプレゼントキャンペーンを実施中。希望者は出発の1週間前までに <http://www.go-taiwan.net/> から申請書をDLして申し込める。

台湾夜市クーポン



楽しい、元気な「台湾」や「日本」をご紹介します! 「日台観光フォトコンテスト」

「おすすめ台湾、おすすめ日本」
期間: 2014年1月14日～12月26日
<http://www.nihao-konnichiwa.com/photo/>
カメラを片手に旅をしながら、
とっておきのステキな台湾や日本をご紹介します。
主催: 台湾観光協会(公社) 日本観光振興協会、(一社) 日本旅行業協会
協賛: ANA(全日本空輸) チャイナエアライン エバー航空 JAL(日本航空) トランスアジア航空 ※ABC順記載

台湾観光局 × チャイナエアライン Time for Taiwan Express 出航

台湾観光局とチャイナエアラインでは、台湾の多彩で多面的な魅力を詰め込んだ特別塗装機「Time for Taiwan Express」を就航させました。グルメや祭り、自然や温泉など台湾観光のモチーフがカラフルに描かれた機体で、台湾への心躍る空の旅を演出します。同機は日本をはじめ、チャイナエアラインのグローバルネットワークを通じて台湾の魅力をアピールする大きな役割を担ってまいります。

